

e 学校だより



□□□□

東 雲

□□□□



秦野市立東小学校 令和2年6月19日

感染防止に努めながら段階的に学校を再開してまいります。保護者の皆様のご理解とご協力に感謝いたします。

さて、子どもたちは、2月末にあわたくし休校になって以来3か月ぶりの給食を、「静かに」「おいしく」味わっています。来週からは、いよいよ5時間目が始まり、一歩ずつ通常授業に近づきつつあります。引き続き、皆様のお力添えをよろしくお願いいたします。

17日(水)の朝、放送による避難訓練を行い子どもたちに次のこととお話ししました。

おはようございます。児童のみなさんも聴いたことがあると思います。
こんな音です。聴いたことありますか。

(「緊急地震速報の音」・・・「緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。チャイム、緊急地震速報です、強い揺れに警戒してください。チャイム・・・」)

そうです、知っている人もいるみたいですね。この音は緊急地震速報といって、地震が起きた時にテレビなどで、これから地震がくるよ、気を付けて という合図です。

実は、ここのところ、地震が多く発生しています。高学年の人は知っているかもしれませんが、東日本大震災という大地震もありました。最近も(2年前ですが)大阪でブロック塀が倒れて小学生が下敷きになるという とっても心が痛む地震も発生しています。

100年に1度の大地震の発生も心配されています。

どこにいても、なにかの下敷きになる心配があります。通学路ならブロック塀、家にいたら 家具の下敷き、学校でも上から蛍光灯やなにかが落ちてくるかもしれません。

そんな地震にどう立ち向かうか、大事なことは、なんでしょう？

そうです、みんな自分の「頭」を守ることです。学校で地震が発生したら、丈夫な机の下にもぐり、ゆれが収まるのを待つ。このことが大切です。頭を守るために、丈夫な机の下にもぐり、ゆれが収まったら、外へ落ち着いて避難すること、これが大切です。

自分で自分を守るには、地震がきたら、まず机の下にもぐるなど、できるだけ、自分で自分の頭を守るようにする。そして、地震の揺れがおさまったら外へ避難するんです。ですが今日は、コロナウイルス感染防止のため、地震が起きたときに、頭を守るということ。このことの訓練です。いつ起きても不思議ではない地震に、みんなで そなえましょう。

(このあと、教室で机の下にもぐる訓練をいたしました。)

※ 2年前の6月18日7時58分に、大阪北部地震が発生しています。
学校のブロック塀が倒れて亡くなられた女の子のご冥福をお祈りします。

揺れを感じたらすぐに身の安全を確保するようご家庭とともに備えたいと思います。

